

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	T.N	学部・学科	国際総合科学部・国際総合科学科
学年	4	派遣国	スペイン
派遣大学	ナバラ大学		
期間	2021年 9月 1日～ 2022年 6月 30日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / <u>アパート</u> / その他 ()				
部屋	個室 / 2人部屋 / <u>3人部屋</u> / その他 ()				
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○				
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所 ◎
	キッチン	◎	冷暖房	○ (エアコン無し)	冷蔵庫 ◎
滞在費	約 (55000) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃				
移動	(徒歩) で、約 (20) 分 *大学までの所要時間と移動方法				

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / <u>アパート</u> / その他 ()				
部屋	個室 / <u>2人部屋</u> / 3人部屋 / その他 ()				
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○				
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所 ◎
	キッチン	◎	冷暖房	○ (エアコン無し)	冷蔵庫 ◎
滞在費	約 (50000) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃				
移動	(徒歩) で、約 (10) 分 *大学までの所要時間と移動方法				

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	15000 円	スーパー10000 円友人たちとの外食 5000 円
学用品購入費	1000 円	スペイン語講義のテキストが3冊 (各 3500 円程度)
交通費	1500 円	バス代
交際費	10000 円	バルでの外食や小旅行費
その他	6000 円	光熱費・WiFi
合計	33500 円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

治安はスペインの中でもとても安全だと感じました。友人がバス内で財布を置いていってしまったのですが、警察から電話がかかってきて、無事中身もそのまま元に戻ったという例があります。ただ、ciudadela や parque de Yamaguchi の方で深夜の窃盗事件があったときています。なので、夜遅く外を出歩く際はなるべく友人たち数人で帰るべきです。

3. 医療について

(1) 海外旅行損害保険について

保険の名称	<u>学研災付帯海学</u> / その他 ()		
加入期間	(10) ヶ月間	保険料	() 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

<p>滞在都市／町（パンプローナ市）</p> <p>スペイン・ナバーラ州のムニシピオ（基礎自治体）。ナバーラ州の州都です。かつてはナバーラ王国の首都でした毎年7月6日から14日にはサン・フェルミン祭（牛追い祭り）が開催され、街中が観光客で賑わいます。また、アーネスト・ヘミングウェイの長編小説『日はまた昇る』の主な舞台でもあり、中心街の広場（Plaza del Castillo）に面したカフェ、Cafe Iruña はヘミングウェイも通ったカフェとして有名です。人口は2018年で19.91万人です。気候は冬はとても寒く、夏は暑いですが、日中と朝晩での寒暖差が激しいです。言語は基本的にスペイン語ですが、道の看板やいたるところにバスク語も同時表記されており、バスク語話者もたくさんいます。お店に入る際の挨拶がバスク語のところもあったり、バスク地方の文化もあり、とても素敵な街です。サンティアゴの巡礼路が街のいたるところにあり、そのマークが道路や壁に描かれています。パンプローナ闘牛場は世界で3番目に大きい闘牛場とされており、入場料を払えば、中を見学できます（日本語のオーディオガイド有り）。</p>

【学業編】

1. 大学情報

大学	ナバーラ大学	所在地	Campus University 31009Pamplona (Navarra), Spain
最寄空港	パンプローナ空港	空港からの距離	7km
空港⇄大学	（タクシーで12分・バス（徒歩あり）で45分） *移動手段		
学生数	11,125人	留学生数	約1260人
学部	建築学部 理学部 コミュニケーション学部 法学部 経済学部 教育心理学部 看護学部 薬・栄養学部 人類社会学部 宗教哲学学部 医学部 経営学部（ISSA） 機械工学部 *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		

学部/専攻	法学部
-------	-----

*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	スペイン語講義	スペイン語講義	スペイン語講義	スペイン語講義	
午後	International Trade		International Trade		

② (1)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		スペイン語講義		スペイン語講義	
午後		Language Communications		Language Communications	

3. 履修内容

科目（和訳）	スペイン語講義集中型クラス A2		
履修期間	前期前半	単位数	ECT 6
授業内容／形態	十人ほどの少人数クラス。90分講義 アクティブラーニング方式 毎日の課題 中間と期末には筆記テスト、スピーキングテストと別にエッセイやビデオ型プレゼンテーション		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	スペイン語講義集中型クラス B1.1		
履修期間	前期後半	単位数	ECT 3
授業内容／形態	十人ほどの少人数クラス。90分講義 アクティブラーニング方式 中間と期末には筆記テスト、スピーキングテストと別にエッセイやファイナルプロジェクトはビデオ型プレゼンテーション		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	国際貿易		
履修期間	前期	単位数	ECT 6
授業内容／形態	先生のパワーポイント講義 経済学部で行なっていた国際貿易の講義を国際関係学部と法学部にも広げた講義。元が経済学部の講義のため計算問題が多く出されるが、講義を聞いていれば理解できる計算内容。		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	スペイン語講義 B1.2		
履修期間	後期	単位数	ECT 6
授業内容／形態	十人ほどの少人数クラス。90分講義 アクティブラーニング方式 主にスピーキング 中間と期末には筆記テスト、スピーキングテストと別に長文ライティングテストやファイナルプロジェクトとしてのビデオ型プレゼンテーション		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	言語学		
履修期間	後期	単位数	ECT6
授業内容／形態	三十人程度 基本的な言語学の分野についての説明 初めはその日の講義内容についての質問。（アクティブラーニング方式） その後先生の詳しいパワーポイントプレゼン Praaat を使った音声学の分析グループワーク 筆記テストと MetLab という言語音声プログラムを用いた母音分析ファイナルグループプロジェクト		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

【総括】

(1) 全体的な感想 *留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

留学生生活全体を通しての気づきとして、今まで経験したことのないことをたくさん経験でき、たくさんのことを吸収できたと考えます。今回の留学では、私はスペイン語の言語習得とスペインだけではなく様々な文化・日本と異なる点を学ぶという目標を掲げていました。具体的に言語習得の面では、前期・後期ともにルームメイトがスペイン人、メキシコ人、コロンビア人とスペイン語母語話者というとても恵まれた環境の中で言語習得を日々行なっていました。加えて、日々の生活をともに過ごす友人たちもアルゼンチン人やスペイン語がとても流暢な方達であったので、スペイン語が使われる環境下にいました。最終的にはまだまだ自らスラスラと話すことは難しいですが、彼らが話している内容や聞かれていることは基本的に理解できるようになる段階までこれました。帰国してからも映画やニュースなど意識的にスペイン語を聞く機会を増やして忘れないように努めています。

様々な文化・日本と異なる点を学ぶという目標に関しては、とても満足する収穫や気づきがあったと感じています。今回の留学のおかげで20カ国の友人を作ることができ、彼らとその国の文化や生活、宗教などの交換をし、その国について教科書やネットだけでは知り得ないことを吸収できました。また、それと同時に日本について説明する機会が多く、自分が説明する「日本」という国がその人たちの「日本」になってしまうという言葉の重みやきちんと自分が国について知っていないといけないという責任感を多少感じつつ、改めて日本の美しい文化と伝統について考えさせられました。特に宗教の違いは大きく、日本の宗教への考えなどを説明する機会はとても貴重で楽しい経験でした。

このように長いようで短かった留学生活は一生思い出に残る経験となり、そこでの出会いを大切に、いつまでも向こうでの友人たちと繋がりを持っていていつか近い将来また会える日を楽しみに自分の人生を歩んでいきたいと考えます。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

この経験を経て、私は、人生は長く、焦らず物事を見極めて自分の進むべき道を探す大切さを学びました。この学びを胸に、自分の就職活動や将来像を膨らませて、逆算し自分が現在何をすべきなのか考えるようになりました。言語の面でも英語でもコミュニケーションの機会を無くさぬようにしたり、スペイン語も向上できるよう日常的にスペイン語に触れていきたいと考えています。また、文化交流や多様性に富んだ環境下での生活経験はこれからより多様化社会への動きが見られると思うのでそれを率先して受け入れながら、生活していきたいと考えています。

スペイン語をきちんと習得したいと考えているので、卒業までに DELEB1 を再チャレンジして、最終目標として B2 の合格を目指したいです。また、南米の友人もできたので今度は南米の国に行き、文化や生活を肌で学んでみたいです。同じ言語でもスペインとは異なる文化や価値観を実際に見て、吸収したいと考えています。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

ナバラ大学はスペインの私立大学の中でもトップクラスの大学です。こちらに留学し、ナバラ学生として1年間生活していると、本学生の勉強への意欲や将来を見据えて行動に移している計画性に圧倒されます。同じ教室でそのような積極的な生徒たちと学べることを大切に思い、精一杯勉強とスペインでの留学を楽しんでもらいたいです。

日本とは全く異なる雰囲気ですが、それを通して日本の良さ・違いや他の国の良さ・違いを学べる機会なので、積極的に自分から人に会ったり、話しかけたりすることで自分の視野が広がると思います。

ほとんどの留学生は半期ばかりで1月くらいになると別れが多くなると思いますが、その一期一会を大切に毎日を大切にしておくことをお勧めします。

応援していますので、何か質問がありましたら気軽に連絡してください。